

[別 紙]

様式1

事 業 報 告 書

(自 令和02年9月1日 至 令和03年8月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団昭府小児科クリニック

① ☐ 財団 ☒ 社団(☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用 (③は社団のみ。)

注)①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県静岡市葵区昭府2丁目6番16号

(3) 設立認可年月日 平成元年10月6日

(4) 設立登記年月日 平成元年10月16日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	鈴木 健	医療法人の開設する病院、診療所の管理者
理 事	鈴木不二子	
監 事	鈴木 晶子	

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	昭府小児科クリニック 医院	静岡県静岡市葵区昭府二丁目 6番16号	病床 なし。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

なし。

(3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

なし。

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 02 年 10 月 20 日 令和 01 年度決算の承認

令和 02 年 10 月 20 日 令和 02 年度の事業計画及び収支予算

令和 02 年度の借入金額の最高限度額の決定

令和 03 年 8 月 31 日 令和 02 年度決算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団昭府小児科クリニック
所在地 静岡市葵区昭府2丁目6番16号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和03年8月31日現在)

1. 資 産 額 179,195 千円
2. 負 債 額 32,370 千円
3. 純 資 産 額 146,825 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	67,814
B 固 定 資 産	111,381
C 資 産 合 計 (A + B)	179,195
D 負 債 合 計	32,370
E 純 資 産 (C - D)	146,825

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団昭府小児科クリニック
所在地 静岡市葵区昭府2丁目6番16号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和03年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	67,814	I 流 動 負 債	12,350
II 固 定 資 産	111,381	II 固 定 負 債	20,020
1 有 形 固 定 資 産	108,332	負 債 合 計	32,370
2 無 形 固 定 資 産	150	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	2,899	科 目	金 額
		I 出 資 金	5,000
		II 積 立 金	141,825
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	146,825
資 産 合 計	179,195	負 債 ・ 純 資 産 合 計	179,195

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団昭府小児科クリニック
所在地 静岡市葵区昭府2丁目6番16号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和02年9月1日 至 令和03年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	70,019
2 事業費用	80,254
本来業務事業損失	△ 10,235
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 10,235
II 事業外収益	3,132
III 事業外費用	
経常損失	△ 7,103
IV 特別利益	1,333
V 特別損失	
税引前当期純損失	△ 5,770
法人税等	71
当期純損失	△ 5,841

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。